



東京ガス株式会社

2008年度第1四半期決算説明会

2008年7月29日

このプレゼンテーションに掲載されている東京ガスの現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた東京ガスの経営者の判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、日本経済の動向、急激な為替相場、原油価格の変動ならびに天候の異変等があります。

08年度第1四半期決算のポイント

■ 対前第1四半期利益比較 <増収減益>

経常利益

- ・ スライドタイムラグ未回収大幅増 (▲147億円 : ▲31⇒▲178)
- ・ 退職手当数理計算上の差異費用増 (▲19億円 : ▲32⇒▲51)
- ・ 料金改定影響 (▲16億円)

特別損益

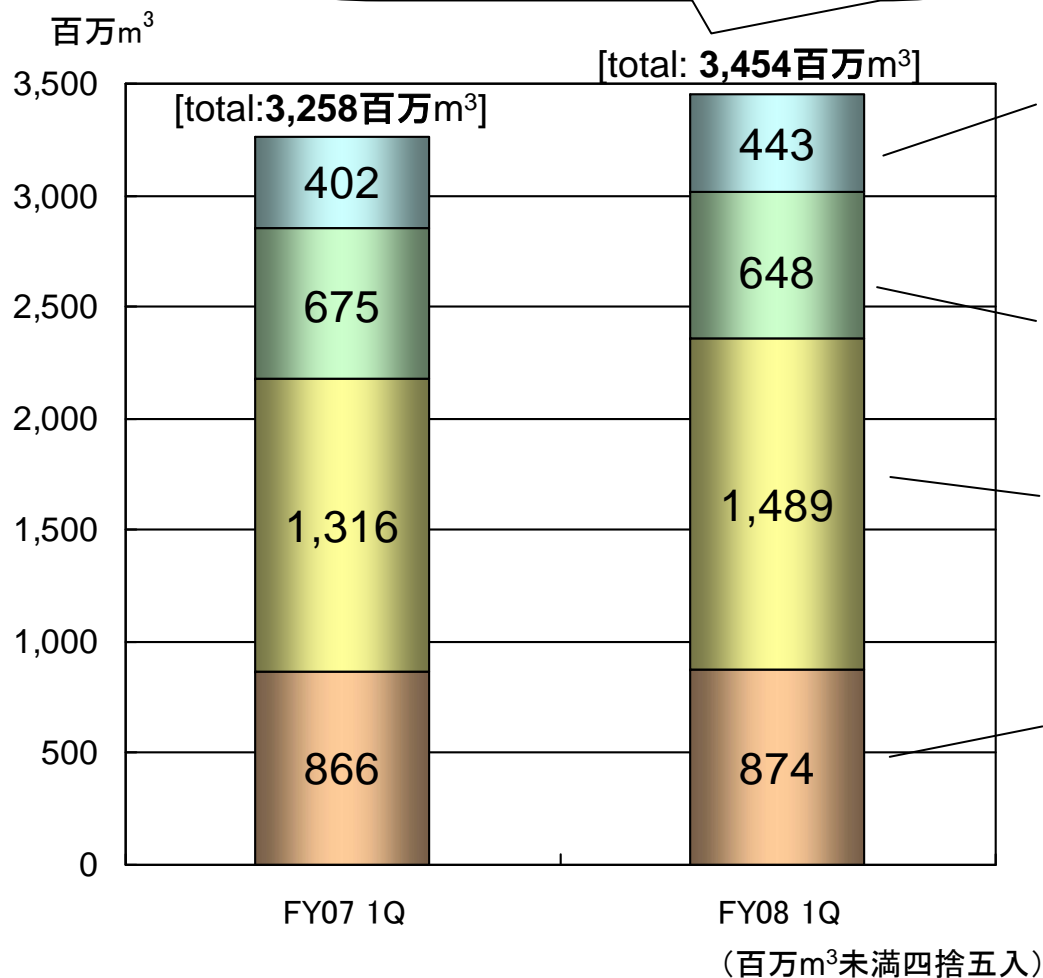
- ・ リース会計基準影響 (+78億円)

(億円未満切捨て)

	FY08 1Q	FY07 1Q	増減
売上高	3,771	3,312	+459(+13.9%)
営業利益	174	361	▲187(▲51.6%)
経常利益	160	362	▲202(▲55.8%)
第1四半期純利益	164	230	▲66(▲28.7%)
原油価格(\$/bbl)	109.69	64.68	+45.01
為替(円/US\$)	104.56	120.82	▲16.26
気温(°C)	18.2	18.9	▲0.7

ガス販売量実績(連結)

前第1四半期比6.0%増 (+196百万m³)
 [内大口供給11.7%増加 (+181百万m³)]



[FY07 1Q → FY08 1Q 増減要因]

卸供給 +10.2% (+41百万m³)

- ・供給先事業者の新規需要開発および既存お客さまの引取量増

商業用その他 ▲3.9% (▲26百万m³)

- ・低気温による空調需要の減少

工業用 +13.2% (+173百万m³)

- ・新規需要開発および既存お客さまの稼動増
- ・新規発電所向け供給

家庭用 +1.0% (+9百万m³)

- ・低気温による給湯需要の増加
- ・お客さま件数の増加

(参考) 東京地区平均気温 : ▲0.7°C (18.9⇒18.2)

2008年度決算見通し(通期、対前年・計画)

(億円未満切捨て)

	FY08見通し (7/29時点)	FY07実績	FY08計画 (4/25時点)	増減	
				対前年	対計画
売上高	18,020	14,874	17,120	+3,146(+21.1%)	+900(+5.3%)
営業利益	-170	700	750	-870(-)	-920(-)
経常利益	-230	668	680	-898(-)	-910(-)
当期純利益	-70	424	500	-494(-)	-570(-)
原油価格(\$/bbl)※	128.78	78.71	95.00	+50.07	+33.78
為替(円/US\$)	104.89	114.44	105.00	▲9.55	▲0.11

※ 7月以降を135\$/bblとする

【ガス販売量 用途別】

(単位:百万m³)

	FY08見通し (7/29時点)	FY07実績	FY08計画 (4/25時点)	増減	
				対前年	対計画
家庭用	3,548	3,529	3,520	+18(+0.5%)	+27(+0.8%)
工業用	6,087	5,732	6,030	+355(+6.2%)	+57(+1.0%)
商業用他	3,036	3,126	3,055	▲89(▲2.9%)	▲19(▲0.6%)
卸供給	1,856	1,828	1,855	+27(+1.5%)	+1(0.0%)
合計	14,527	14,215	14,460	+311(+2.2%)	+67(0.5%)

単体 08年度経常利益 対当初見通し増減要因分析

08年度当初見通し(4/25)
520億円

08年度修正見通し(7/29)
▲390億円

▲910億円
(▲175.0%)

ガス粗利 ▲881億円
(▲169.4%相当)

スライドタイムラグ ▲909億円

<スライドタイムラグの収支影響額>

	FY08 (7/29見通し)	FY08 (4/25見通し)	FY07
上期	▲442	▲239	▲66
下期	▲859	▲153	▲634
計	▲1,301	▲392	▲700

その他(販売量増等) +28億円

<各四半期の原油価格変動の年度収支への影響感度>

1\$/bbl	2Q	3Q	4Q	通年
売上	9	5	0	14
原料費	14	17	5	36
粗利	▲5	▲12	▲5	▲22

<各四半期の為替レート変動の年度収支への影響感度>

1円/\$	2Q	3Q	4Q	通年
売上	25	11	0	36
原料費	18	22	22	63
粗利	7	▲11	▲22	▲27

<前提経済フレーム>

	今回の見通し(7/29時点)	当初見通し(4/25時点)
原油価格	128.78\$/bbl	95\$/bbl
為替レート	104.89円/\$	105円/\$

	原油価格 (\$/bbl)	為替レート (円/\$)
7月以降	135.00	105.00
上期	122.57	104.78
下期	135.00	105.00

(参考)セグメント別営業利益増減要因

(億円未満切捨て)

	FY08 1Q 実績	FY07 1Q 実績	FY08 1Q実績 対 FY07 1Q実績	FY08 今回見通し (7/29)	FY08 当初見通し (4/25)	FY08 今回見通し 対 FY08 当初見通し
ガス	291	467	▲176 (▲37.5%)	340	1,227	▲887 (▲72.3%)
ガス器具	7	10	▲3 (▲30.1%)	17	16	+1 (+6.3%)
受注工事	▲5	▲7	+2 (-)	▲5	▲5	- (-)
不動産賃貸	25	22	+3 (+15.3%)	74	69	+5 (+7.2%)
その他	14	13	+1 (11.5%)	76	84	▲8 (▲9.5%)
合計	333	505	▲172 (▲34.0%)	502	1,391	▲889 (▲63.9%)
内部取引 相殺後	174	361	▲187 (▲51.6%)	▲170	750	▲920 (▲122.7%)